

安濃保育園 ☆戸外で自然体験☆

子どもたちが春の身近な自然や生き物にふれながら、戸外で気持ち良く過ごしたりあそんだりしてきました。その中で子どもたちは自然の心地良さや面白さに気がつき、生き生きとした表情で友達と感じた思いを共有していました。

これからも身近な自然や生き物にふれる経験を通して、新しい出会いや発見をしていきたいと思います。



子育て支援センター・わくわくらんど ☆試食会&消防訓練☆

2月19日（水）に「津市食生活改善推進協議会 安濃支部」の皆さまにお世話になり、1歳半以上の幼児を対象に試食会を行いました。

お味噌汁や手作りおやつを試食させていただきながら、だし汁の作り方やおよつの作り方などをご指導いただきました。

また翌日には、サンヒルズ安濃で消防訓練が行われ、親子で水消火器を使った消火訓練に参加させていただきました。

大好きな消防自動車にも試乗でき、大喜びの子どもたちでした。



津市中消防署安濃分署 ☆新型コロナウイルス禍での「かくれ脱水」に注意！☆

熱中症予防として、散歩などの軽い運動で暑さに体を慣らし、喉の渇きを感じていなくても意識して水分補給をしましょう。

今年は外出自粛の影響で、運動などで汗をかく機会が少なく、暑さに体が慣れる「暑熱順化」ができていません。

また、新型コロナウイルス対策としてのマスク着用も、体内に熱がこもりやすくなる上、マスクの中は常に湿った状態で、喉の渇きを感じづらくなり、熱中症になる危険が高まります。

頭痛や吐き気、だるさを感じたときは、かかりつけの医療機関で受診してください。意識がもうろうとし、体温が極端に高いなどの症状がある場合は、首やわきの太い血管を冷やして、すぐに119番通報をしましょう。



☆安濃交流会館の利活用事業開始☆

安濃庁舎周辺における公共施設に関して、どのように整備を行っていくかの検討を行ってきた中で、安濃交流会館（あのう温泉）については、あのう温泉の採算性の確保とともに、交流会館が、安濃地域における交流拠点として、市民の皆さまにご利用いただくためにはどのような機能を持つべきかを検討した結果、会館内には、あのう温泉だけを残して、他の機能は他施設への移転等を行い、空いたスペースを有効に利活用して温泉に付加価値を設けることが必要であると判断しました。

有効な利活用に向け、民間事業者からの提案募集を行うとともに、その提案に対する有識者の意見を踏まえて、会館内の温浴施設以外の諸室（9室）に関して、まちづくりや健康増進等に係る活動拠点として活用することを基本として、民間事業者へ貸付けを行うとともに、集客向上に向けた各種イベントの実施等により、温浴施設の利用者の増加や地域の交流拠点として活性化を図ることとしました。

この趣旨に沿って事業者募集を行ったところ、本年4月現在、三重ナースマネジメント協会及びボノボの2者と諸室（3室）について、賃貸借契約を行いました。

残りの空き室については、会館内の諸室を利活用したまちづくりに関心のある民間事業者（法人、個人事業主、団体等を含む）を再募集しています。会館が地域の交流拠点として機能するとともに、あのう温泉利用者の増加や利用者の満足度向上につながる等の趣旨に沿った提案をお待ちしています。企画提案書の提出があった順に内容を審査し、事業者を決定します。（詳しくは市ホームページをご覧ください。）

現在は、新型コロナウイルスの関係でイベントは自粛しておりますが、今後、段階的な社会経済の活動レベルの引き上げに応じ、感染症防止対策を十分に講じた上でのイベントの開催など施設の利活用により、市民の皆さまに楽しんでいただける地域の交流拠点としての取り組みを進めていきます。

また、あのう温泉ご利用後の休憩場所である大広間では、畳を全面張り替え、クッションを配置し、よりリラックスして過ごしていただけるようになりました。脱衣場の脱衣かごや椅子、浴室のシャワーチェアもそれぞれ新調しました。これからも、皆さまに快適にご利用いただけるよう努めていきます。

なお、旧郷土資料館（安濃図書館へ移転）があったスペースは、交流会館諸室の賃貸借事業者が各種イベントのスペースとして活用していきます。



【問い合わせ】安濃総合支所地域振興課 ☎268-5511

☆サンヒルズ安濃ハーモニーホールリニューアル☆

これまでの地域文化芸術活動の発表の場としての機能に加えて、作品の創作と稽古が行えるなど多様な文化芸術の創造拠点の場として、多くの文化活動家に利用しやすい環境づくりのために、舞台機能及びホール内付属施設の改修工事を行いました。

この度、長らくご迷惑をおかけしていた改修工事が2月末までに終了し、3月から付属施設の用途を充実させ、料金の見直しを行い、従来より低料金でご利用いただけるようになりました。

開館時間も9時から22時まで（これまでは21時まで）利用ができることになりました。予約の受付は、ハーモニーホール、アートスペースについては、実際の使用日の1年前の月の初日から、その他のホール内付属施設については、従来どおり半年前の月の初日から予約が可能となります。客席に観客を入れない練習利用（本番直前のリハーサルなどは除く）の場合は、さらに安価な料金となります。練習の場としてもぜひご利用ください。

美しい音色が聞こえてくるハーモニーホール



演奏会・演劇・講演会・式典等
いろいろなイベントに対応可(600席)



コンサートピアノ

ミュージックルームA



吹奏楽やバレエ、ダンスの
練習などに

ミュージックルームB



バンドルームとして、ドラム、
アンプ、スピーカー等配置

アートスペース



黒い幕を取り付け、展示の他、
演劇や読み聞かせ、朗読劇等に

【休館日】 毎週火曜日 年末年始（12月29日から1月3日まで）

【受付時間】 8:30～17:15

【問い合わせ】 サンヒルズ安濃 ☎268-5811 FAX268-5802

☆津市運動施設(安濃地域)の指定管理者が替わりました☆

安濃地域内の運動施設（体育館、野球場、テニスコート、フットサルコートなど）については、指定管理者制度を導入しています。

この度、新たな指定管理者に「三幸・三重県生涯スポーツ協会グループ」を選定しました。令和2年4月から5年間の指定管理期間において、市民のスポーツ活動を支援し、健康づくりの拠点としての環境整備を目標に、より多くの市民の皆さまにご利用いただけるよう、運動施設の管理運営を行ってまいります。



【休館日】 年末年始（12月29日から1月3日まで）

【受付時間】 8:30～21:30

【問い合わせ】 安濃中央総合公園内体育館 ☎268-0100

台風シーズンに備えて



安濃地域内には災害時に利用できる指定避難所が12ヶ所あります。日頃から近くの避難所を確認しておきましょう。

また、避難経路について家庭や地域でよく話し合い、実際に歩いて確認しておきましょう。

避難所は、対象区域に避難情報が出されたときに開設します。

また、台風が来る前でも、事前避難を希望される方があるときは開設します。

避難所の開設を希望されるときは、安濃総合支所（☎268-5511）までご連絡ください。

安濃地域内の指定避難所	避難所開設表示区分		
	洪水	土砂	地震
草生小学校	○	○	○
草生公民館	○	○	○
村主小学校	○（2階以上）	○	○
村主公民館	×	○	○
安濃小学校	○（2階以上）	○	○
安濃公民館	×	○	○
明合小学校	○	○	○
明合公民館	○	○	○
東観中学校	○	○	○
安濃中央総合公園内体育館	○	○	○
安濃交流会館（あのう温泉）	○	○	○
サンヒルズ安濃	○	○	○

まちなか探訪

鯖大師

安濃町草生仲之郷殿出垣内から平尾に通ずる鳴瀧山の麓右手に手すりの付いた石段を登ると左手に念珠、右手に魚の尾ひれを持って立つ僧形の石像が、御詠歌「大坂や八坂 さかなの鯖ひとつ……」の額のかかった御須屋にお祀りされています。

鯖大師を通して鳴瀧山を登って行くと、四国八十八ヶ所・四国三十三ヶ所の観音霊所巡りが頂上の大師堂周辺まで仲之郷の龍泉寺檀家を越えて一番からお祀りされています。

（鯖大師縁起）

今から1200年程昔のこと、お大師様が四国を巡られた折、通りかかった馬子に積荷の塩鯖を乞うたところ断られました。馬子が馬引坂まで来た時、馬が急に苦しみだし、先程の僧がお大師様と気付いた馬子は鯖を持っておわびし、馬の病気をなおしてくれるよう頼みました。お大師様がお加持水を与えると馬はたちまち元気になり、お大師様は八坂八浜の法生島で、塩鯖をお加持すると生きかえって泳いで行きました。

そこで仏の心を起こした馬子は庵をたて古今来世まで人々の救いの霊場と致しました。鯖を三年間絶って祈念すると願い事がかない幸福になれるとして、人々に鯖大師と呼ばれ信仰されています。

安濃ガイド会 一草陰一



～イベント中止のお知らせ～

新型コロナウイルス感染症拡大防止等、現下の情勢に鑑み、8月15日に開催を予定していた、令和2年度あのう「光れ！しかけ花火」祭りは、実行委員会において中止が決定されました。